

# 丑年は 良いことの前触れの年



牛は古くから酪農や農業で人間を助けてくれた大切な動物でした。大変な農作業を最後まで手伝ってくれる働きぶりから、丑年は「我慢（耐える）」、「これから発展する前触れ（芽が出る）」、「というような年になるといわれています。十支の2番目で、芽吹きを迎えようとする丑年。過去には、人類初の宇宙飛行や、日本では自民党から民主党への政権交代、ハイブリッド車のデビュー、コンビニチェーン1号店出店など革新的な出来事もありました。

令和になって初めての丑年、2021年はどんな年になるでしょうか。

2020年は新型コロナウイルス・パンデミックによって世界中が多くの困難に見舞われました。2021年は皆でコロナを克服し、その中から数々のイノベーションが生まれ、希望に満ちた年となる様お祈りします。

↑12月4日（金）に  
コミセンにて手工芸  
教室を開催し、今年  
の干支づくりを行いました。







## 西置賜農業賞受賞 アグリサービスこぐわ 紹介

西横田尻地区の農事組合法人「アグリサービスこぐわ」は、農地の集積や農作業の受託を通して効率的な農業経営を実践し、白鷹町の農業振興と園芸振興の発展に多大な活躍が認められたことなどにより、標記の賞を受賞されました。相模敏浩代表理事にお話を伺いました。



### アグリサービスこぐわについて

まず、法人の沿革ですが、年々増加していく転作の作業受託に対応するため、平成13年、地区の認定農業者を中心として作業受託組織「西田尻転作大豆組合」を設立し、転作地の作業受託による大豆栽培を始めました。当時、農地の点在と排水不良が課題でした。平成16年、転作組合の6名が発起人となり農事組合法人「アグリサービスこぐわ」を設立しました。同年、県の事業により転作田24haに暗渠排水を整備しました。平成27年には水稲作付を開始し、現在は構成員8名で、水稲、秘伝大豆、そば、枝豆、アスパラガス、たらの芽、キャベツ、ダリア、ユーカリを作っています。

### 今後の課題は

第一に人材の確保です。法人の構成員の年齢が上がってきているため、社員を採用して法人の経営を継承していく人材を確保・育成していく必要があります。現在、社員募集中です。

第二に農地の集約化です。法人設立以前から他地区の農地も耕作していますが、作業効率を高めるためには交換作付を行い農地の集約化を進める必要があります。また、地域の農地を託されれば引き受けていますが、中山間地域で未整理地など条件の悪い農地もあり、法人だけでなく地域としてどうしていくかを検討しなければならぬと思っています。

第三に作業の省力化です。経営面積が増加していく中、経験年数の少ない人でも作業が平準化できるように、先進機械の導入などにより作業の省力化を図っていければと考えています。

今年はコロナウイルスと天候により、作物の収量と価格に大きな影響を受けています。法人の経営継続には、収益の確保、安定が一番大事な課題となっています。

## 写経教室

般若心経を書き写す写経には、心を安定させる効果があるそうです。今年一年を心を穏やかにスタートさせましょう。

◎日時 2月19日（金）  
午前10時～12時

◎講師 小野卓也氏  
（長井市 洞松寺住職）



◎内容 10時～お話し 11時～写経

◎持ち物 なし（コミセンで準備）

◎参加費 500円（材料代）

◎締切り 2月12日（金）

※筆を持つ写経は億劫だけれども、和尚様のお話だけでもお聞きしたいという方もご参加いただけます。申込時お伝えください。

## 糸かけ曼陀羅教室

ピンを打った木の板に糸を規則的にかけていく糸かけ曼陀羅は、選んだ糸の色によって、印象が異なる作品ができます。集中し気分がすっきりする糸かけ曼陀羅をぜひ体験してみてください。

◎日時 2月12日（金）  
午前9時30分～11時30分

◎講師 清野民子氏（米沢市）

◎持ち物 必要な方は老眼鏡

◎参加費 1500円

◎定員 15名

◎締切り 2月5日（金）

※コミセンに見本があります。



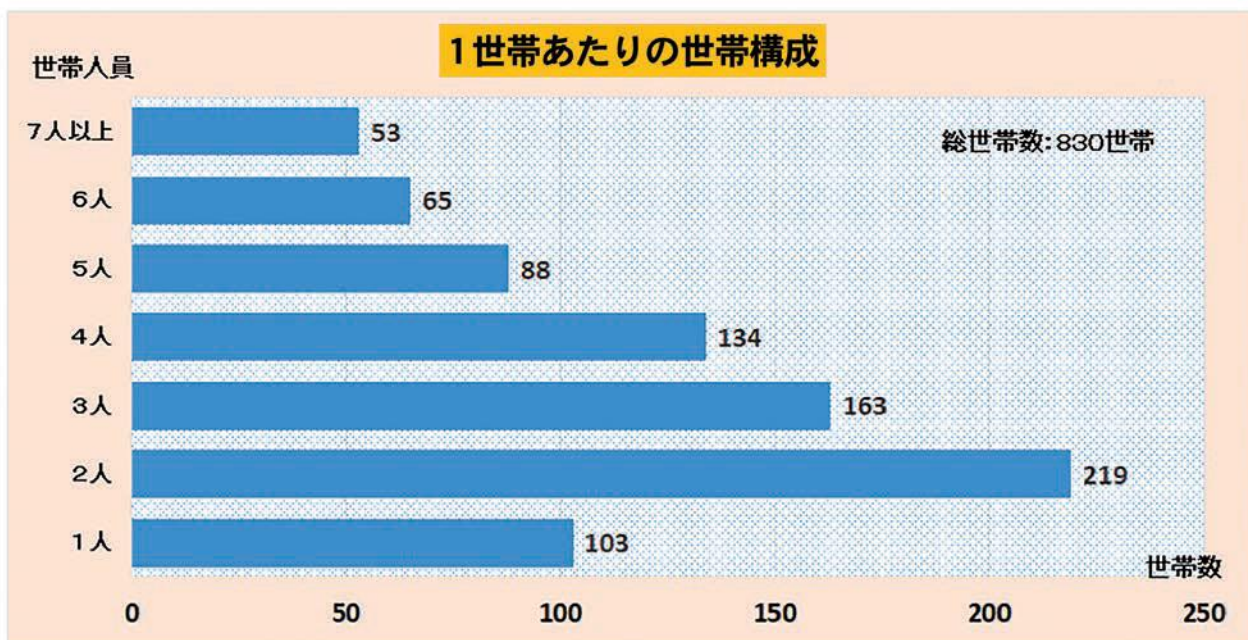
## 「高玉芝居のDVD」を販売します

昨年は、コロナ感染防止等により、高玉芝居定期公演ができませんでした。このたび高玉芝居後援会が、芝居を長く継続するため高玉芝居のDVDを制作しました。内容は、昔の高玉芝居の稽古の様子や各地での公演の様子を収めており、懐かしい映像です。

◇価格：1,500円

◇販売場所 蚕桑地区コミュニティセンター





10月に5年に1度の国勢調査がありました。まだ、最新の集計結果は入手できませんので、前回平成27年国勢調査のデータから蚕桑地区の1世帯当たりの世帯人員を集計してみました。一人及び二人の世帯が4割弱となっていて核家族化が進んでいることがわかります。6人以上の世帯は14%となっており、3世代のにぎやかな家庭を築かれているようです。

**ユーモア句**

余命表あとは遊べと書いてある  
兎小屋抜けて跳びたい夢がある

一笑柳  
一杯

**課題 「無理」**

無理かとは思って見たが言ってみた  
無理知らず凡夫凡婦で生きてます  
余生には無理ない暮らし願ってる

八重  
案柳  
梶月

**課題 「命」**

命ある限りを登る卒寿坂  
良き伴侶命預けて共白髪  
命賭け気軽に言うな若者よ


案柳  
梶月  
凡古

**あとがき**

明けましておめでとうございませう。今年もコロナ禍の中での生活が始まりました。さて、昨年6月号からカラーでコミセン報をお届けしてまいります。確かに印刷費は少し嵩みますが、情報発信力は高まったのではと思っております。いかに多くの方が目に留めて頂ければ目標を達成し十分に参ります。今年も地元に着し、明るい情報を発信して参りたいと思っておりますので宜しくお願いします。(滝田)

**交通事故防止ポイント**

西駐在所 山口巡查長通信



- ◆歩行者に優しい運転を  
道路を横断しようとする歩行者を見かけたら、優しく止まって手で横断を促し、安全に横断させましょう。
- ◆早めヘッドライト点灯と効果的なハイビームの活用  
夕暮れ時、早めライト点灯で自分の車をアピールしましょう。  
ハイビームを積極的に活用し、視認性の向上に努めましょう。
- ◆車間距離を長めにとった運転を  
夏場より10km/h以上減速、車間距離を2倍以上確保しましょう。「急」な運転操作を避けましょう。

**歩行者の皆さんへ**

- ◆道路を横断するときは、車が来る方を見て、手を挙げ運転手に渡る意識表示をしましょう。
- ◆夕方からの外出は、明るい服装で夜光反射材を着用しましょう。

